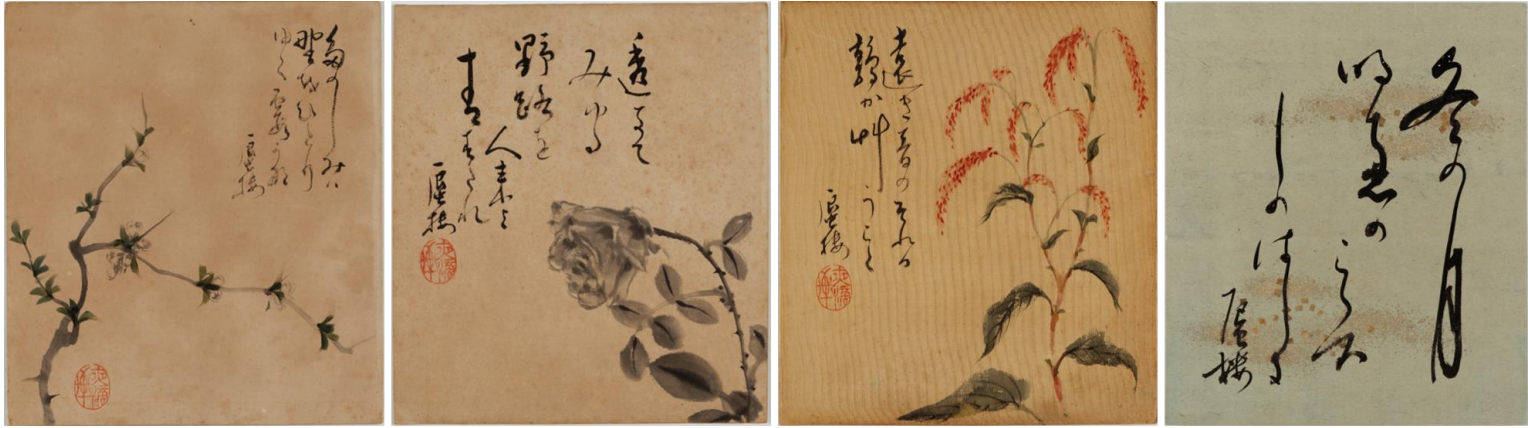


生誕 140 年 横山蜚楼展

— 俳句と巡る四季 —



明治から昭和にかけて明石での俳句文化の醸成に貢献した俳人横山蜚楼(しんろう)にスポットをあてた展覧会。

蜚楼は大阪にて活躍した俳人松瀬青々^{せいせい}に師事し、30歳で所属する倦鳥派^{けんちよう}の大家となるほどの俳句の才を持ち、大正14年(1925)に創刊した俳誌「漁火」^{いさりび}は門下詩友が全国に及ぶなど、彼の与えた影響は明石だけに止まりません。また、俳人でありながら緻密なスケッチを残すなど絵を描くことも得意としました。

蜚楼の自筆短冊や植物のスケッチ、同門俳人の短冊の展示を通して、蜚楼の俳句が表現する四季をたどりながら、彼の業績を紹介します。

◆ 本展のみどころ

1. 100点以上に及ぶ俳人たちの自筆作品を展示

蜚楼をはじめ、師匠の青々や同門俳人の自筆作品、約140点が展示されます。四季折々の情景を鮮やかに詠んだ俳句自体はもちろん、自筆作品だからこそわかる、俳人たちの筆跡や句に添えられた絵からあふれる個性にもご注目ください。活字に起こされた句集からは味わえない、俳人の息遣いをご覧ください。

2. 俳人横山蜃楼が描いた細密な植物スケッチを公開

戦火を免れた蜃楼の作品の中に、1冊のスケッチブックがあります。ここには植物を細部まで見つめて写し取ったスケッチがたくさん残されており、蜃楼の自然に対する真摯な姿勢が感じられるようです。展覧会では、この植物スケッチをパネルにして紹介します。横山蜃楼は俳人としての業績が評価されていますが、蜃楼の俳句作品に添えられている絵にも是非目を向けてみてください。少ない手数ながらも対象の特徴をよく捉えていることがわかります。スケッチに裏付けられた確かな描画力が俳句の情景をより明瞭にして、作品の魅力を引き立てています。

◆ 展覧会概要

- 1 名称 企画展「生誕 140 年 横山蜃楼展—俳句と巡る四季—」
- 2 会期 2025 年（令和 7 年）5 月 24 日（土）～ 7 月 6 日（日）
※月曜休館
- 3 開館時間 9 時 30 分～17 時 30 分（入館は 17 時まで）
- 4 会場 明石市立文化博物館 特別展示室（1 階）
明石市上ノ丸 2 丁目 13 番 1 号 電話：078-918-5400
【交通案内】JR・山陽電鉄「明石」駅より北へ徒歩 5 分
- 5 主催者 明石市、明石市立文化博物館
- 6 協力 いぶき俳句会
- 7 観覧料 大人 200 円、大高生 150 円、中学生以下無料
※20 名以上の団体は 2 割引。
※65 歳以上の方は半額。身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ミライロ ID 手帳提示の方と介護者 1 名は半額。
※シニアいきいきパスポート提示で無料。
- 8 主な展示資料
短冊、色紙、軸作品等 約 140 点
書籍（句集等）

9 関連事業 ※観覧券が必要です。

① 俳句対談【要申込み】

内容：横山蜃楼と明石の俳句文化について、「いぶき」代表 今井豊氏、「南風」顧問 津川絵理子氏のお二人にお話をいただきます。

日時：令和7年6月7日（土）13:30～15:00

話者：今井豊氏（「いぶき」代表）、
津川絵理子氏（「南風」顧問）

場所：当館2階大会議室

② 投句ライブ【申込み不要】

内容：みなさまからの投句を選者と参加者みんなでリアルタイムで選句します。

俳句ライブの流れ

選者挨拶

選句 司会による全句読み上げ

参加者全員で選句と作品への意見交換

まとめ

日時：令和7年6月22日（日）13:30～15:30

司会：今井豊氏（「いぶき」代表）

選者：堀瞳子氏（俳人協会評議員、「鳳」副主宰、「運河」同人）
常原拓氏（「秋草」会員）

場所：当館2階大会議室

投句受付方法

6月22日(日)の12:30～13:25の間に、当館2階大会議室のイベント受付にて、当館指定の用紙に自作俳句を書き込みご提出ください。（先着50名2句出句）

③ ギャラリートーク【申込み不要】

日時：令和7年5月24日（土）13:30～

6月14日（土）10:30～、13:30～

（各30分程度）

講師：当館学芸員

場所：当館1階特別展示室

*各イベントでは、手話通訳者の派遣が可能です。希望の方は各イベント開催の2週間前までに電話もしくは当館HPの問合せフォームよりご連絡ください。

【申込方法】

申込み方法：Webフォーム、もしくは往復はがきにてお申込みください。

（往復はがきの場合）「イベント名、参加者全員の氏名、参加人数(1組2名まで)、代表者の郵便番号・住所・電話番号」を書いて当館までお送りください。

≪切：5/27(火)必着≫

※応募者多数の場合は抽選。

※上記の必要事項が明記されていない場合は応募が無効になることがあります。

※ご記入いただいた個人情報はイベントの当落通知にのみ使用します。

■■お問合せ先■■ 明石市立文化博物館

〒673-0846 兵庫県明石市上ノ丸2丁目13番1号

TEL:078-918-3051 FAX:078-918-5409 展示担当学芸員:西本・須貝

TEL:078-918-5400 FAX:078-918-5409 広報担当:山口・武井

◆ 広報用画像

企画展「生誕 140 年 横山蜚楼展—俳句と巡る四季—」の画像データをプレス掲載用にご用意しております。
 使用を希望される際は本書面最終頁の別紙、申込用紙にご記入のうえ FAX またはメールで返送をお願いいたします。



1. 色紙「たのしみは」「透きてみゆる」「遠き音の」「冬の月」



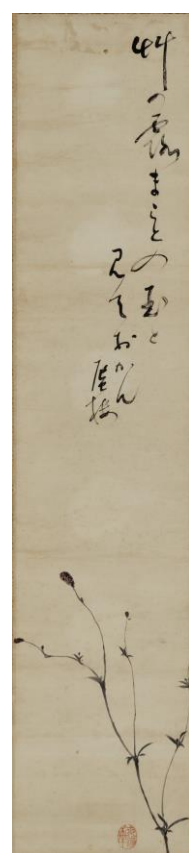
2. スケッチブックより「小葉の三ツ葉つつじ、山つつじ」



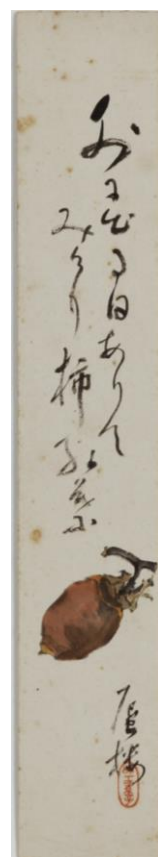
6. 横山蜚楼



3



4



5

- 3. 掛軸「よき事に人をさそひし秋深き」
- 4. 掛軸「艸の露まことの玉と見ておかん」
- 5. 短冊「前に出る日ありてみけり柿紅葉」

企画展

「生誕 140 年 横山蜃楼展—俳句と巡る四季—」

FAX 送付先 (078) 918-5409

ご希望の画像番号に○をつけてご返送をお願いいたします。本展をご掲載いただける場合、読者・視聴者プレゼント用招待券(最大 10 組 20 名様まで)もご用意しておりますので、ご連絡ください。

番号	必要キャプション及びクレジット
1	色紙「たのしみは」「透きてみゆる」「遠き音の」「冬の月」
2	スケッチブックより「小葉の三ツ葉つつじ、山つつじ」
3	掛軸「よき事に人をさそひし秋深き」
4	掛軸「艸の露まことの玉と見ておかん」
5	短冊「前に出る日ありてみけり柿紅葉」
6	横山蜃楼

貴社名			
媒体名	(新聞・雑誌・ミニコミ・TV・ラジオ・その他)		
ご担当者名			
ご住所	〒		
電話番号	TEL	FAX	
メールアドレス	@		
URL			
掲載・放送予定日			
写真到着希望日			
招待券希望枚数	組	名分希望	

・データの使用は、本展の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできません。

使用後は速やかにデータの消去をお願いします。

・広報用画像にはクレジットを必ず記載してください。複数枚ある場合には、記事内の一カ所、作品全体にかかるように記載してください。

・原稿の確認にはお時間を頂戴しますので、ご了承ください。

・本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体(DVD など)をお送りください。

・本展会場の取材、撮影をご希望の場合には、事前にご連絡ください。